

施工イメージ

注意喚起する場所で色を変えてみませんか？
色変更可能です。(是非ご相談下さい。)



園児の通る交差点の
歩車道境界は
より安全な
青色の防護柵で
車に注意喚起



通学路の
歩車道境界は
より安全な
黄色の防護柵で
車に注意喚起



人の集まる交差点の
歩車道境界は
より安全な
緑色の防護柵で
車に注意喚起

歩行者を交通事故から守りましょう

新商品

交差点道路高欄

CRガード

(CROSS ROAD)



- ◆ ガードパイプと比較して、
車両衝突時の変形量が小さいです。
- ◆ 工場製作なので、**施工日数が短い**です。

お問い合わせはメール等で

E-mail d-kenzai@at-kowa.com

QRコードからHPへ



ADVANCED TECHNOLOGY

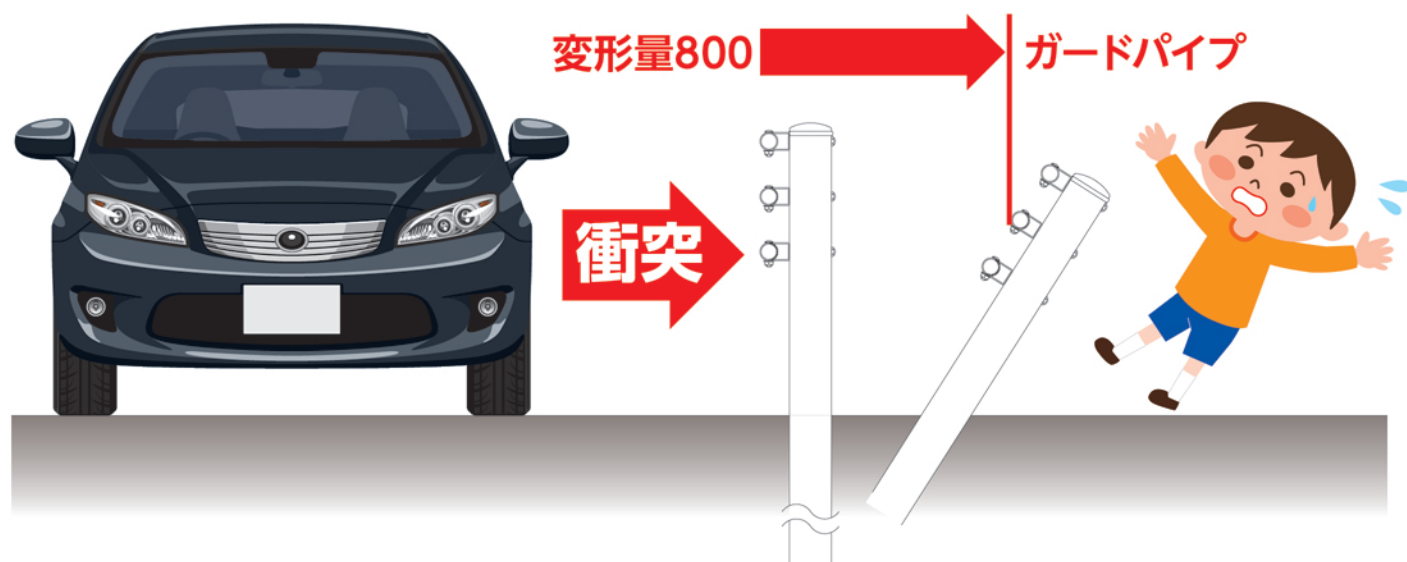
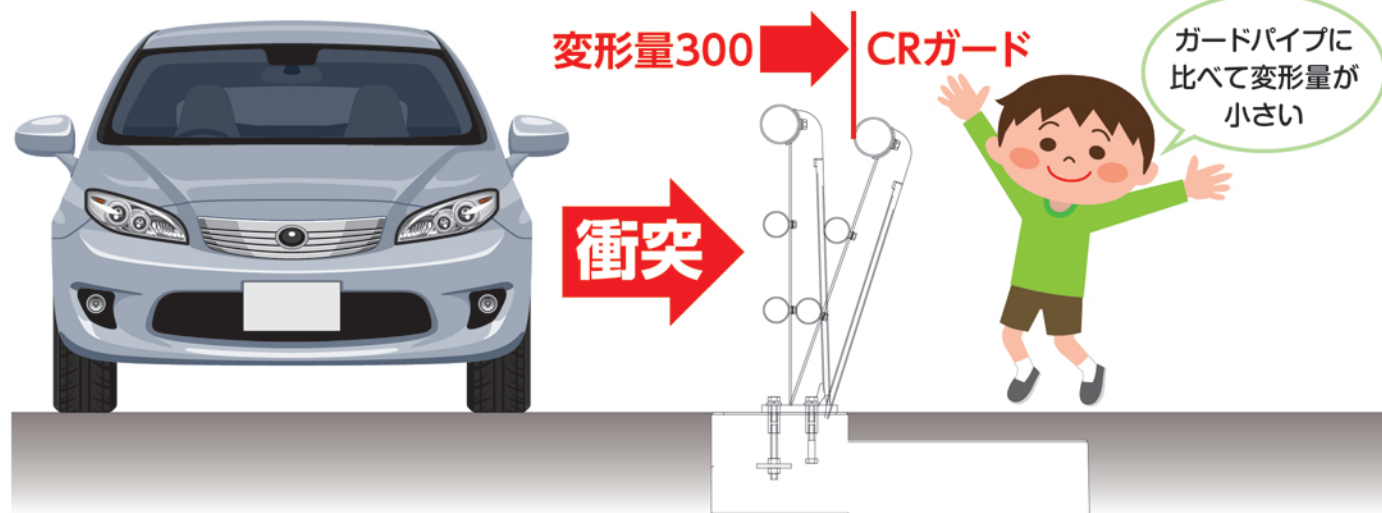
KOWA 株式会社 興和工業所

土木建材部

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-10
TEL (0569) 29-3041, FAX (0569) 29-3054

※これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については土木建材部までお問い合わせください。

歩行者を守るCRガード

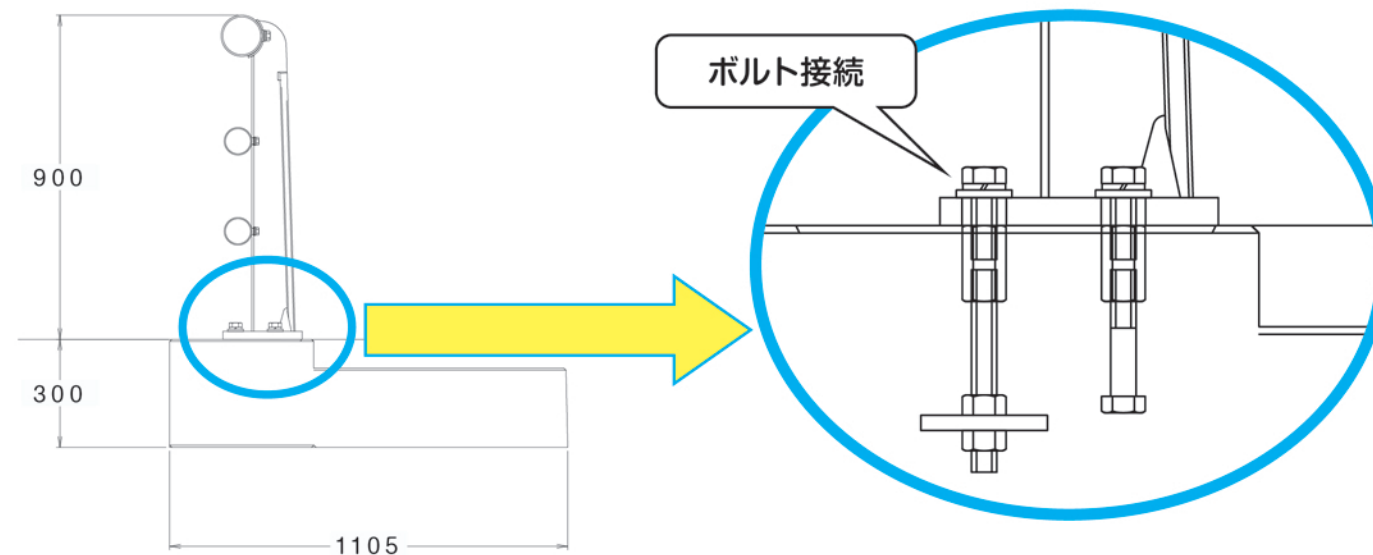


他製品との比較

横梁は大きなサイズで、変形量が小さい。

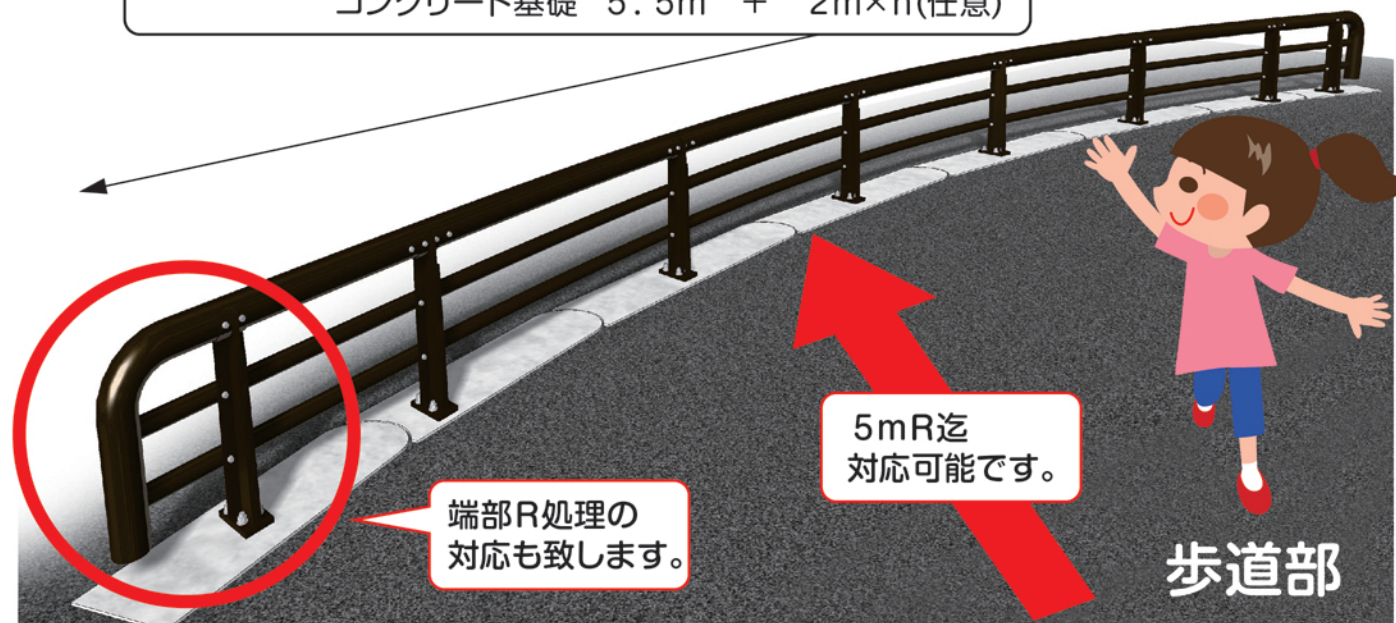
	規格: Bp種(歩車道境界用) 単位:mm		
	CRガード	ガードパイプ	ボラード(耐衝撃性ボラード)
高さ	高さ900(900~1000)	高さ800(600~1000)	高さ850(700~850)
基礎	コンクリート基礎式 (プレキャスト連続基礎:自在R連続基礎) 深さ300、幅1105	土中式:深さ1500、コンクリート基礎式 (単独:深さ400、連続:深さ235)	土中式:深さ1000、コンクリート基礎式 (単独:深さ400、連続:深さ400)
構造	支柱間に横梁設置 支柱間2m(端部支柱間1m) 上段横梁 φ114.3 × 4.5 下段横梁 φ 76.3 × 3.2	支柱間に横梁設置 支柱間2m 上段横梁 φ48.6 × 3.2 下段横梁 φ48.6 × 3.2	支柱間1.5~2m 横梁無し
設計条件	設計速度 60km/h以上 種別Bp種 対象車両 25t 衝突速度30km/h以上 衝突角度15度 強度(衝撃度)60kJ以上 変形量 300	設計速度 60km/h以上 種別Bp種 対象車両 25t 衝突速度30km/h以上 衝突角度15度 強度(衝撃度)60kJ以上 変形量 800(最大進入工程500+タイヤ幅300(土中式))	設計速度 60km/h以上 種別He種 対象車両 1.8t 衝突速度45km/h以上 進入角度15度 強度(衝撃度)140kJ以上
設置	車両の歩道、自転車道、自転車歩行者道への逸脱による二次被害の防止を目的として、歩道等と車道の境界(歩車道境界)に設置。 事故が多発する道路、または多発するおそれのある道路で防護柵の設置によりその効果があると認められる区間に必要。	車両の歩道、自転車道、自転車歩行者道への逸脱による二次被害の防止を目的として、歩道等と車道の境界(歩車道境界)に設置。 事故が多発する道路、または多発するおそれのある道路で防護柵の設置によりその効果があると認められる区間に必要。	車両用防護柵を連続的に設置できない交差点開口部において、特に必要と認める場合に設置するのが適切。 車両防護柵を連続的に設置できない箇所を補完するものであり、H型ボラードの前後区間には、原則として、車両用防護柵を設置。

取付が簡単

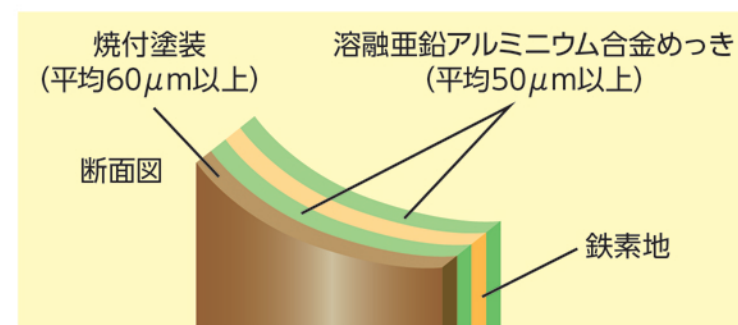


製品概要

設置延長	防護柵	4.7m + 2m×n(任意)
	コンクリート基礎	5.5m + 2m×n(任意)



表面処理



溶融亜鉛アルミニウム合金めっきは、塩水噴霧試験において、通常の溶融亜鉛めっきの10倍以上の耐食性があり、さらに、塗料との密着性も優れています。
JIS H 8643